

# フィデリティ証券株式会社

## 貸借対照表

2023年12月31日 現在

記載金額は千円未満を切り捨てて表示

科目	当年度 2023年12月31日現在	前年度（参考） 2022年12月31日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金・預金	6,583,397	4,528,118
預託金	8,394,000	8,434,000
顧客分別金信託	8,394,000	8,434,000
募集等払込金	976,755	864,048
前払費用	39,839	43,586
未収収益	186,986	178,576
未収入金	674,689	638,853
その他の流動資産	14,707	-
<b>流動資産計</b>	<b>16,870,376</b>	<b>14,687,184</b>
<b>固定資産</b>		
<b>投資その他の資産</b>	<b>105,153</b>	<b>113,104</b>
投資有価証券	9,679	9,679
長期差入保証金	2,940	2,940
繰延税金資産	92,534	100,485
<b>固定資産計</b>	<b>105,153</b>	<b>113,104</b>
<b>資産合計</b>	<b>16,975,530</b>	<b>14,800,288</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
預り金	11,402,235	9,606,646
顧客からの預り金	8,348,350	7,232,934
その他の預り金	3,053,885	2,373,711
1年内返済予定の長期借入金	-	1,000,000
未払金	414,405	369,141
未払費用	241,077	223,369
未払法人税等	4,984	5,010
賞与引当金	59,940	154,602
<b>流動負債計</b>	<b>12,122,643</b>	<b>11,358,769</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	1,000,000	-
退職給付引当金	209,313	223,691
長期賞与引当金	-	3,005
<b>固定負債計</b>	<b>1,209,313</b>	<b>226,696</b>
<b>特別法上の準備金</b>		
金融商品取引責任準備金	58,983	51,051
<b>特別法上の準備金</b>	<b>58,983</b>	<b>51,051</b>
<b>負債合計</b>	<b>13,390,939</b>	<b>11,636,517</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>3,584,590</b>	<b>3,163,771</b>
資本金	12,657,500	11,757,500
資本剰余金	11,856,500	10,956,500
資本準備金	11,856,500	10,956,500
利益剰余金	(20,929,409)	(19,550,228)
その他利益剰余金	(20,929,409)	(19,550,228)
繰越利益剰余金	(20,929,409)	(19,550,228)
<b>純資産合計</b>	<b>3,584,590</b>	<b>3,163,771</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>16,975,530</b>	<b>14,800,288</b>

なお、前年度（2022年12月31日現在）は参考（監査対象外）です。

# フィデリティ証券株式会社

## 損益計算書

自 2023年1月1日 至 2023年12月31日

記載金額は千円未満を切り捨てて表示

科目	当年度 自 2023年1月1日 至 2023年12月31日	前年度（参考） 自 2022年1月1日 至 2022年12月31日
<b>営業収益</b>	<b>2,053,295</b>	<b>2,018,608</b>
受入手数料	2,053,131	2,018,445
金融収益	164	163
金融費用	7,547	4,961
<b>純営業収益</b>	<b>2,045,747</b>	<b>2,013,647</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>3,866,159</b>	<b>3,777,484</b>
<b>営業損失</b>	<b>1,820,411</b>	<b>1,763,837</b>
営業外収益	6,403	6,917
営業外費用	3,304	4,990
<b>経常損失</b>	<b>1,817,312</b>	<b>1,761,910</b>
<b>特別利益</b>	-	<b>12,640</b>
特別退職金戻入額	-	12,640
<b>特別損失</b>	<b>27,576</b>	<b>6,602</b>
特別退職金	19,645	601
金融商品取引責任準備金繰入	7,931	6,000
<b>税引前当期純損失</b>	<b>1,844,888</b>	<b>1,755,872</b>
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	<b>(473,659)</b>	<b>(480,847)</b>
<b>法人税等調整額</b>	<b>7,951</b>	<b>2,455</b>
<b>当期純損失</b>	<b>1,379,181</b>	<b>1,277,480</b>

なお、前年度（自 2022年1月1日至 2022年12月31日）は参考（監査対象外）です。

# フィデリティ証券株式会社

## 株主資本等変動計算書

自 2023年1月1日 至 2023年12月31日

記載金額は千円未満を切り捨てて表示

	株主資本			純資産合計	
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金 その他利益剰余金 繰越利益剰余金	株主資本合計	
<b>2022年1月1日 残高</b>	10,857,500	10,056,500	(18,272,747)	2,641,252	2,641,252
<b>事業年度中の変動額</b>					
新株の発行	900,000	900,000	-	1,800,000	1,800,000
当期純損失	-	-	1,277,480	1,277,480	1,277,480
<b>事業年度中の 変動額合計</b>	900,000	900,000	(1,277,480)	522,519	522,519
<b>2022年12月31日 残高</b>	11,757,500	10,956,500	(19,550,228)	3,163,771	3,163,771
<b>2023年1月1日 残高</b>	11,757,500	10,956,500	(19,550,228)	3,163,771	3,163,771
<b>事業年度中の変動額</b>					
新株の発行	900,000	900,000	-	1,800,000	1,800,000
当期純損失	-	-	1,379,181	1,379,181	1,379,181
<b>事業年度中の 変動額合計</b>	900,000	900,000	(1,379,181)	420,819	420,819
<b>2023年12月31日 残高</b>	12,657,500	11,856,500	(20,929,409)	3,584,590	3,584,590

なお、前年度（自 2022年1月1日至 2022年12月31日）は参考（監査対象外）です。

# フィデリティ証券株式会社

## 個別注記表

記載金額は千円未満を切り捨てて表示

当社の貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書は、「会社計算規則」（平成18年法務省令第13号）の規定の他、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）及び「有価証券関連経理の統一に関する規則」（昭和49年11月14日付日本証券業協会自主規制規則）に準拠して作成しております。

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のない株式等

総平均法による原価法

#### 2. 引当金の計上基準

##### (1) 賞与引当金・長期賞与引当金

賞与引当金は、従業員及び役員に支給する賞与の支払に充てるため、支払見込額のうち当期負担額を計上しております。

##### (2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生してしていると認められる額を計上しております。

過去勤務債務については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による按分額を定額法により費用処理しております。数理計算上の差異については、発生年度に全額費用処理しております。

#### 3. 収益及び費用の計上基準

当社は、顧客への第一種金融商品取引業に関するサービスから生じる受入手数料により収益を獲得しております。これには取引手数料等に応じて贈呈されるキャッシュバックが含まれております。

#### 4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

##### (1) 金融商品取引責任準備金

証券事故による損失に備えるため、「金融商品取引法」第46条の5に定めるところにより算出した金額を計上しております。

##### (2) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しています。

##### (3) グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しております。

### 2 重要な会計方針の変更

該当事項はありません。

# フィデリティ証券株式会社

## 個別注記表

記載金額は千円未満を切り捨てて表示

### 3 貸借対照表に関する注記

#### 1. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

	当年度	前年度（参考）
短期金銭債権	74,169	501,342
短期金銭債務	139,906	1,101,079
長期金銭債務	1,000,000	-

なお、前年度（2022年12月31日現在）は参考（監査対象外）です。

上記短期金銭債務1,000,000千円は関係会社からの1年内返済予定の長期借入金であり、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）第176条に定める劣後特約付借入金であります。

### 4 損益計算書に関する注記

#### 関係会社との取引高

##### 1. 営業取引による取引高

	当年度	前年度（参考）
営業収益	344,032	324,851
販売費・一般管理費	1,193,263	1,148,814

なお、前年度（自2022年1月1日至2022年12月31日）は参考（監査対象外）です。

##### 2. 営業取引以外の取引による取引高

	当年度	前年度（参考）
支払利息	7,547	4,961

なお、前年度（自2022年1月1日至2022年12月31日）は参考（監査対象外）です。

### 5 株主資本等変動計算書に関する注記

#### 当事業年度末における発行済株式の種類及び株式

	当年度	前年度（参考）
普通株式	92,500 株	92,400 株

なお、前年度（2022年12月31日現在）は参考（監査対象外）です。

### 6 税効果会計に関する注記

#### 1. 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は、当事業年度から、グループ通算制度を適用しております。また、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号2021年8月12日）に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

#### 2. 繰延税金資産の発生の主な原因

繰延税金資産の発生の主な原因は、賞与引当金及び未確定債務の否認等であります。

# フィデリティ証券株式会社

## 個別注記表

記載金額は千円未満を切り捨てて表示

### 7 金融商品に関する注記

当事業年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

#### 1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、親会社より劣後特約付借入を実施しております。借入については市場金利を勘案して利率を決定しております。

未収入金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っております。投資有価証券は非上場株式であり、市場価格がないため、簿価で計上しております。

#### 2. 金融商品の時価等に関する事項

2023年12月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等は、次表には含めておりません（注3）参照のこと。）。

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 長期借入金	(1,000,000)	(1,000,000)	-
負債計	(1,000,000)	(1,000,000)	-

(\*) 負債に計上されているものについては、（ ）で示しております。

(注1)

資産：現金・預金、預託金、募集等払込金、未収収益、未収入金

負債：預り金、未払金、未払費用、未払法人税等

これらは短期間で決済され、時価は帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注2) 金銭債務の決算日後の返済予定額

	1年超		2年超		3年超		4年超	
	1年以内	2年以内	3年以内	4年以内	5年以内	5年超		
長期借入金	-	-	-	-	1,000,000	-		
合計	-	-	-	-	1,000,000	-		

(注3) 市場価格のない株式等

区分	貸借対照表計上額
非上場株式	9,679

#### 3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

(1) 長期借入金

変動金利によるものであり、短期間で市場金利を反映するため、当社の信用状態が実行後大きく異なっていない場合は時価と帳簿価額が近似していることから、帳簿価額を時価としており、レベル2の時価に分類しております。

# フィデリティ証券株式会社

## 個別注記表

記載金額は千円未満を切り捨てて表示

前事業年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

### 1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、親会社より劣後特約付借入を実施しております。借入については市場金利を勘案して利率を決定しております。  
未収入金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っております。

### 2. 金融商品の時価等に関する事項

2022年12月31日（前期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 1年内返済予定の長期借入金	(1,000,000)	(1,000,000)	-
負債計	(1,000,000)	(1,000,000)	-

(\*) 負債に計上されているものについては、（ ）で示しております。

(注1)

資産：現金・預金、預託金、募集等払込金、未収収益、未収入金  
負債：預り金、未払金、未払費用

これらは短期間で決済され、時価は帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注2) 金銭債務の決算日後の返済予定額

	1年以内	1年超	2年以内	2年超	3年以内	3年超	4年以内	4年超	5年以内	5年超
1年内返済予定の長期借入金	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注3) 市場価格のない株式等

区分	貸借対照表計上額
非上場株式	9,679

なお、前年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）は参考（監査対象外）です。

### 3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

(1) 1年内返済予定の長期借入金

変動金利によるものであり、短期間で市場金利を反映するため、当社の信用状態が実行後大きく異なっていない場合は時価と帳簿価額が近似していることから、帳簿価額を時価としており、レベル2の時価に分類しております。

# フィデリティ証券株式会社

## 個別注記表

記載金額は千円未満を切り捨てて表示

### 8 関連当事者との取引に関する注記

#### 1. 親会社及び法人主要株主等

当年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

属性	会社等の名称	議決権等の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (注2)	科目	期末残高 (注2)
親会社	フィデリティ・ジャパン・ホールディングス株式会社	被所有 直接100%	当事業活動の管理等役員の兼任	利息の支払(注1)	7,547	未払費用	-
				共通発生経費負担額(注3)	112,894	未払金	26,250
				受入手数料	9,241	未収入金	1,005
				資金の借入	1,000,000	長期借入金	1,000,000
				資金の返済	1,000,000	1年内返済予定の長期借入金	-
				増資の受取(注4)	1,800,000	-	-
親会社	FIL Asia Holdings Pte. Limited	被所有 間接100%	当事業活動へのサービスの提供	共通発生経費負担額(注3)	1,080,368	未払金	113,656
				受入手数料	334,791	未収入金	73,164

前年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

属性	会社等の名称	議決権等の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (注2)	科目	期末残高 (注2)
親会社	フィデリティ・ジャパン・ホールディングス株式会社	被所有 直接100%	当事業活動の管理等役員の兼任	利息の支払(注1)	4,961	未払費用	-
				共通発生経費負担額(注3)	110,911	未払金	24,236
				受入手数料	9,152	未収入金	997
				連結法人税の個別帰属額	-	未収入金	485,889
				資金の借入	-	1年内返済予定の長期借入金	1,000,000
				増資の受取(注4)	1,800,000	-	-
親会社	FIL Asia Holdings Pte. Limited	被所有 間接100%	当事業活動へのサービスの提供	共通発生経費負担額(注3)	1,037,902	未払金	76,842
				受入手数料	315,698	未収入金	14,456

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 資金の借入については、市場金利等を勘案して利率を合理的に決定しております。

(注2) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

(注3) 共通発生経費については、直課可能なものは実際発生額に基づき、直課不可能なものは各社の規模に応じた一定の比率により負担しております。

(注4) 当社が行った普通株式の発行をフィデリティ・ジャパン・ホールディングス株式会社が2023年5月に1,800百万円（1株1,800万円、100株）で引き受けたものであります。

なお、前年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）は参考（監査対象外）です。



# フィデリティ証券株式会社

## 個別注記表

記載金額は千円未満を切り捨てて表示

### 2. 兄弟会社等

#### 当年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

属性	会社等の名称	議決権等の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (注3)	科目	期末残高 (注3)
親会社の子会社	フィデリティ投資株式会社	なし	投資信託の募集・販売	投資信託販売に係る代行手数料 (注1)	813,267	未収収益	72,123
				共通発生経費負担額 (注2)	357,778	未払金	115,231
				通算税効果額	-	未収入金	478,598

#### 前年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

属性	会社等の名称	議決権等の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (注3)	科目	期末残高 (注3)
親会社の子会社	フィデリティ投資株式会社	なし	投資信託の募集・販売	投資信託販売に係る代行手数料 (注1)	800,707	未収収益	67,683
				共通発生経費負担額 (注2)	391,995	未払金	52,615

#### 取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 代行手数料については、一般取引条件を基に、両社協議の上合理的に決定しております。

(注2) 共通発生経費については、直課可能なものは実際発生額に基づき、直課不可能なものは各社の規模に応じた一定の比率により負担しております。

(注3) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

なお、前年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）は参考（監査対象外）です。

### 9 1株当たり情報に関する注記

	当年度	前年度（参考）
1株当たり純資産	38,752 円33 銭	34,239 円95 銭
1株当たり当期純損失	14,916 円52 銭	13,828 円69 銭

なお、前年度（2022年12月31日現在）は参考（監査対象外）です。

### 10 重要な後発事象に関する注記

（会社分割）

当社は、2024年3月1日開催の取締役会において、当社の個人向け証券取引事業および企業型確定拠出年金事業の権利義務を、第三者に譲渡する契約を締結することを決議し、同日付で締結しました。

当該第三者は、2025年1月1日を譲渡完了予定日として、承継対象事業に係る資産・負債（主に承継対象顧客の現預金）を引き継ぎます。承継する権利義務の対価は未確定であり、業績に与える影響も未定です。